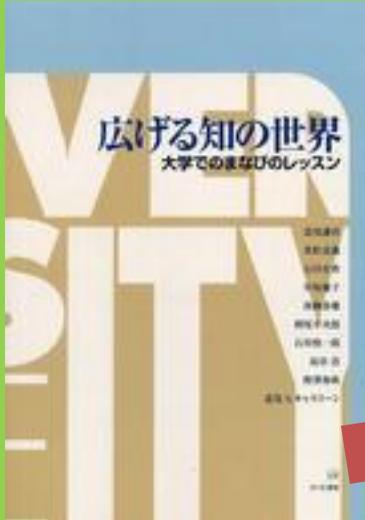




関連図書のご紹介

広げる知の世界 ：大学でのまなびのレッスン



北尾謙治[ほか]著
ひつじ書房 2005.5

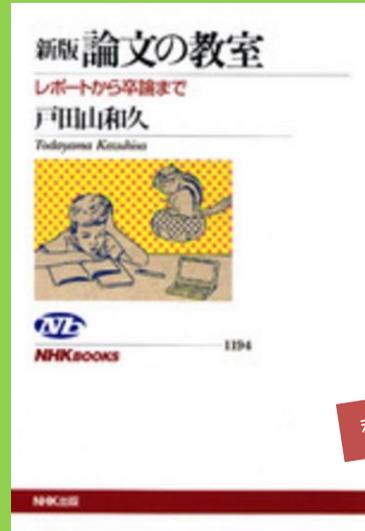
海事科学分館開架室

請求記号 377.1-129

石川慎一郎先生著書

「第10章 書くことの重要性」「第11章 レポートや論文を書く」が石川先生のご担当箇所です。特に第11章の「上手なレポートの書き方」の項では、テーマの決め方について具体例をあげ、わかりやすく解説されています。

論文の教室：レポートから卒論まで



戸田山和久著
NHK出版 2012.8

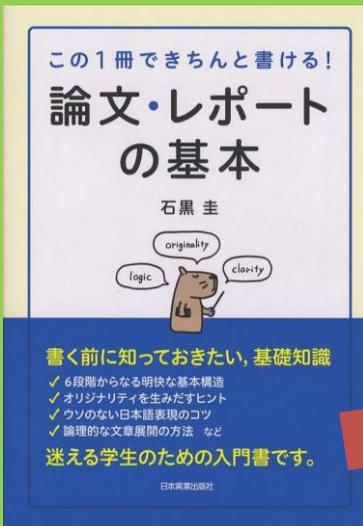
国際文化学図書館開架室

請求記号 816-5-T

齊藤美穂先生推薦

「ぶっちゃけ何一つ分かりません…！」そんな超初心者の方のためにオススメの1冊。初歩の初歩から「作文ヘタ夫」君を指導していく会話形式で、優れた内容と面白さを誇る定番書です。

論文・レポートの基本 ：この1冊できちんと書ける！



石黒圭著
日本実業出版社 2012.3

国際文化学図書館開架室

請求記号 816-5-I

齊藤美穂先生推薦

そもそもレポートとはどのような文章なのか、という丁寧な説明から始まります。図やイラストが多く使用されていて分かりやすいです。「論文の構成」と「論文の表現」の二部構成で、著者の専門である後半の文章表現技術について、特に詳しく説明されています。

大学生・社会人のための 言語技術トレーニング



三森ゆりか著
大修館書店 2013.4

国際文化学図書館開架室

請求記号 816-0-S

齊藤美穂先生推薦

欧米等では小学校から徹底的に行われている言語技術の訓練を、日本語に適用した本。要約の技術、議事録の書き方、クリティカル・リーディング、作文技術など、実践的に書かれています。



関連図書のご紹介

レポート・論文を書くための
日本語文法



小森万里, 三井久美子著
くろしお出版 2016.12

請求記号 810-7-REP

谷口隆晴先生推薦

本来、日本語学習者向けの教科書ですが、レポート・論文を書く上で不適切な表現があったときに、どのように書き換えればよいかが文法的に明確に解説されています。また、実力試しテストなども掲載されています。

どう書くか：理科系のための論文作法



杉原厚吉著
共立出版 2001.1

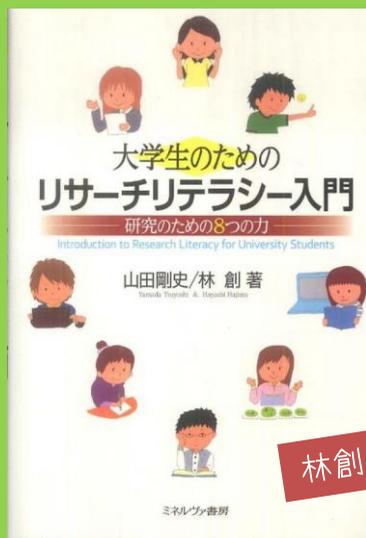
国際文化学図書館開架室

請求記号 407-0-S

谷口隆晴先生推薦

文章を分かりやすくするための作文技術に加え、書き方の基本ルールや論文を書くための心構えのようなものについても解説されています。これ1冊を読めば、かなり良い文章が書けるようになると思います。

大学生のためのリサーチリテラシー入門
：研究のための8つの力



山田剛史, 林創著
ミネルヴァ書房 2011.8

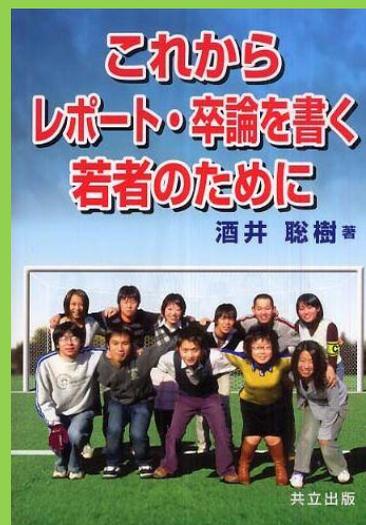
国際文化学図書館開架室

請求記号 377-15-Y

林創先生(国際人間)著書

大学2-3回生を対象に、卒論を書き始める前に身につけておきたい8つのスキルを解説しています。書き方の技術だけでなく、レポート・論文作成に必要な「課題発見力」や「読む力(クリティカルシンキング)」の鍛え方もわかります。

これからレポート・卒論を書く
若者のために



酒井聡樹著
共立出版 2007.5

国際文化学図書館開架室

請求記号 816-5-SI

サッカーチーム『ベガルタ仙台』の強さの秘訣は牛タン定食である！という架空の論証を例に取り、レポート・卒論の書き方を楽しく独創的に教えてくれる人気図書です。